

第73次 印旛地区教育研究集会 特別支援教育

7

第13分科会 特別支援教育

研究主題

これからの10年に向けた
一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り

～通常の学級における、学びにくさが原因の計算につまずきがある児童に対し、
つまずきの原因を把握し、個のニーズに合った学び直しを通してつまずきを
解消するとともに状況に応じて適切な就学指導に結び付ける取り組み～

13

印旛支部
令和5年8月23日
印西市立本柵小学校
鳥海 睦美

1. 研究主題

これからの10年に向けた、一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り～通常の学級における、学びにくさが原因の計算につまずきがある児童に対し、つまずきの原因を把握し、個のニーズに合った学び直しを通してつまずきを解消するとともに状況に応じて適切な就学指導に結び付ける取り組み～

2. 主題設定の理由

○令和4年12月に文部科学省が行った「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」では、知的発達に遅れはないものの「学習面で著しい困難」を示すと担任が回答した割合は6.5%、そのうち「計算する」または「推論する」に「著しい困難」を示す割合は、3.4%という結果であった。

- ・計算に関する質問では、「簡単な計算が暗算でできない」、「計算をするのにとっても時間がかかる」等の回答が担任から出されている。計算のつまずきが「学習面での著しい困難」の一因となっていることがこの結果からわかる。

○本校でも学力に問題があって校内支援委員会で審議対象となる児童は、算数科の遅れを理由とされることが多い。算数科は出来不出来がはっきりするからである。

- ・遅れの原因を担任に確認すると、知的に問題があるのか、それとも、通常の学級に在籍する児童に対しての特別な教育的支援である学び直しを行えば、取り戻せるものなのかわからないことが多かった。
- ・担任は、指導時間が限られている中で今の学習内容を指導することが精一杯となっており、つまずきの原因について詳細に確認する余裕がない。また、指導経験が浅い若手教員はつまずきを解消するために、どのように学び直しをさせたらよいかかわからないことが原因と考えられる。

○小学校の算数科の学習は、計算方法の習得が主である。誰もが使える、「計算のつまずき」の原因を把握しつまずきを解消するための指導・支援方法を検討することは、通常の学級で学びにくさを感じている、いわゆるグレーゾーンと呼ばれる児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を行うために欠かせない考える。

○学習の遅れの原因を把握し指導・支援した詳細な結果を保護者に提示できれば、納得を得た上での適切な就学指導に結び付けることもできる。

◎上記の理由から今回は、学校全体で、身に付けるべき基礎的な計算力が足りず算数科の学習に学びにくさを感じている児童に対し、つまずきの原因を調べ、学び直しを通してつまずきを解消する指導・支援の推進とその体制作りはどうあるべきかを主題として設定し検証を行う。

3. 研究仮説

仮説1 つまずきの原因把握および指導・支援教材の作成

- (1) 「A 数と計算」領域に特化した「習得しなければならない計算および計算のパターン」の理解度を確認するテストを作成すれば、どこでつまずいているかを発見しやすくなるだろう。
- (2) 学年ごとに習得すべき四則計算の内容を系統立てて整理した「つまずき発見シート」を作成すれば、一人一人のつまずきに応じた学び直しがしやすくなるだろう。

仮説1－(1)について (資料編P1～P2「理解度テスト」)

○学年ごとの「習得しなければならない計算および計算のパターン」の理解度を確認するテストを作成し、つまずきの箇所を発見しやすくする。

- ・計算方法の学習は、前の学年で学んだことを活用して新しい学習を習得するという「積み上がり型」の学習になっている。
- ・つまずいてしまうのは、前の学年で学んだことが十分に身に付いていないことが原因である。
- ・つまずいている箇所を見つけて、そこからもう一度学び直しを行い、力を付けられれば今の学年の学習が理解しやすくなる。

仮説1－(2)について (資料編P7～P8「つまずき発見シート」)

○各学年でのつまずきがわかったら、詳細に原因を調べるために、四則計算ごとに系統をさかのぼって、どこからつまずいているかがわかる「つまずき発見シート」を作成し、どの学年のどの内容から理解できていないのかを見つけ、系統に沿った学び直しができるようにする。

活用例 「わり算が苦手な新5年生の児童」

わり算の学習がどこまで理解できているか「つまずき発見シート」を使って調べる。

わり算 つまずき発見シート		年 組 氏名()		チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
わり算 除数と商が1位数 3年		基本問題	2桁					
①基本問題	63÷9			○				
②商が1になる	7÷7			○				
③被除数が商と同じ	3÷1			○				
④商が0	0÷5			○				
あまりのあるわり算 3年		基本問題	2桁					
①基本問題	8÷3			○				
②2位数÷1位数	39÷8			○				
大きい数のわり算 3年		基本問題	2桁					
①何十を1位数でわる(暗算)	90÷3			○				
②2位数を1位数でわる(暗算)	64÷2			○				
何十、何百を1位数でわるわり算 4年		基本問題	2桁					
①基本のわり算あまりなし	52÷4			○				
②基本のわり算あまりあり	71÷2			○				
③割られる数の末尾をおろす計算あまりなし	50÷2			○				
④割られる数の末尾をおろす計算あまりあり	90÷8			○				
⑤計算途中で数字を書かない	84÷2			×				
⑥割に0がたつ あまりあり	81÷4			×				
⑦割に0がたつ あまりなし	80÷2			×				
⑧3位数÷1位数 あまりなし	630÷5			×				
⑨3位数÷1位数 あまりあり	734÷5			×				
⑩3位数÷1位数 わられる数に空位あり	809÷6			×				

4年生の内容でつまずいていることがわかる。

仮説2 指導・支援のための体制作り

- (1) 保護者に対しつまずきの原因及び指導の方法についてわかりやすく説明できれば、学び直しへの理解・協力が得られるだろう。また、個々の指導の状況および指導結果を学級担任や保護者と共有する工夫をすれば、組織的・継続的な指導が可能となるだろう。
- (2) 校内で日課を工夫すれば個別指導の時間を確保できるだろう。

仮説2-1 (1) について (資料編 P3「学び直しの学習の取り組みについて」)

○学び直しの必要性を保護者に理解してもらうために、全校の保護者が集まるPTA 総会で説明会を行い、手紙を配付する。

〈説明会の内容〉

- ・小学校の「A数と計算」の学習は、1年生「100までの数」から学習がスタートし、6年生の「分数・小数の混合計算」がゴールとなること。
- ・計算の学習は、系統表を見てわかるように、前の学年で学習した内容を下地にして新しい内容を学ぶという常に連続した学びとなっていること。
- ・小学校段階で計算につまずく原因として一番多いのは、前の学年で身に付けなければならない内容や計算の手順がしっかり身に付かない状態で新しい学習をしていること。
- ・希望者に対しつまずきの状態に合わせて数時間、個別で学び直しを行うこと。計算のつまずきを解消するための指導が終了したら個別学習は終了となること。
- ・指導内容は、前の学年までの「理解度テスト」を行い、つまずいている箇所を確認した上で決定すること。
- ・つまずいた原因を担任と共有し、学級でも継続して指導ができるようにしていくこと。
- ・指導時間は毎日5時間目を予定していること。取り出しを受けている時間の学級の学習は担任が補習の取り組みを行うこと。

○組織的・継続的な指導のための情報共有 (資料編 P10、P12、P15「つまずき発見シート」)

- ・指導の内容を示した「つまずき発見シート」を作成し、指導内容、できれば、習熟を図るために必要な指導について、学び直し指導者・担任・保護者が共有できるようにする。

「つまずき発見シートを活用した情報共有の例」

小数の加減 つまずき発見シート 4年 1組 氏名 (C児)

小数の加減	チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
①基本問題 たし算 $0.8 + 0.7$	○				
②和が整数 (小数点以下の0の処理) $1.4 + 0.6$	○	2 5月22日	筆算を書くときに0を消えて書くことが難しいようだったので、初期の表を使って演習しました。最初1分間の時、最後の後ろの小数点の0を消くようにし、たし算の仕方に慣れてきました。小数点以下の0の処理については、どのように消すのかを説明するよう指導しました。引き続き個人でプリントを学習していきます。もう一度取り組んで、明日にも提出するよう励みます。算数テストまで頑張ってください。		
③小数+小数 $2 + 0.9$	○	2 5月22日			
④基本問題 ひき算 $1.8 - 0.4$	○				
⑤繰り下がりがあるひき算 $1.7 - 0.8$	○	2 5月22日			
⑥整数-小数 $8 - 2.4$	○	2 5月22日			
小数の加減計算 4年	チェック済				

②のコメント欄には、担任の指導内容と保護者の返信が手書きで記入されています。保護者の返信には「筆算を書くことに慣れてきたこと、10/10 正確に計算していること、また、お礼の言葉も書かれています。」とあります。

仮説2-（2）について

○日課を工夫し、特別支援学級担任が毎日5時間目に指導にあたるようにする。

〈日課表〉

	月	火	水	木	金
5校時	2年	3年	4年	6年	5年

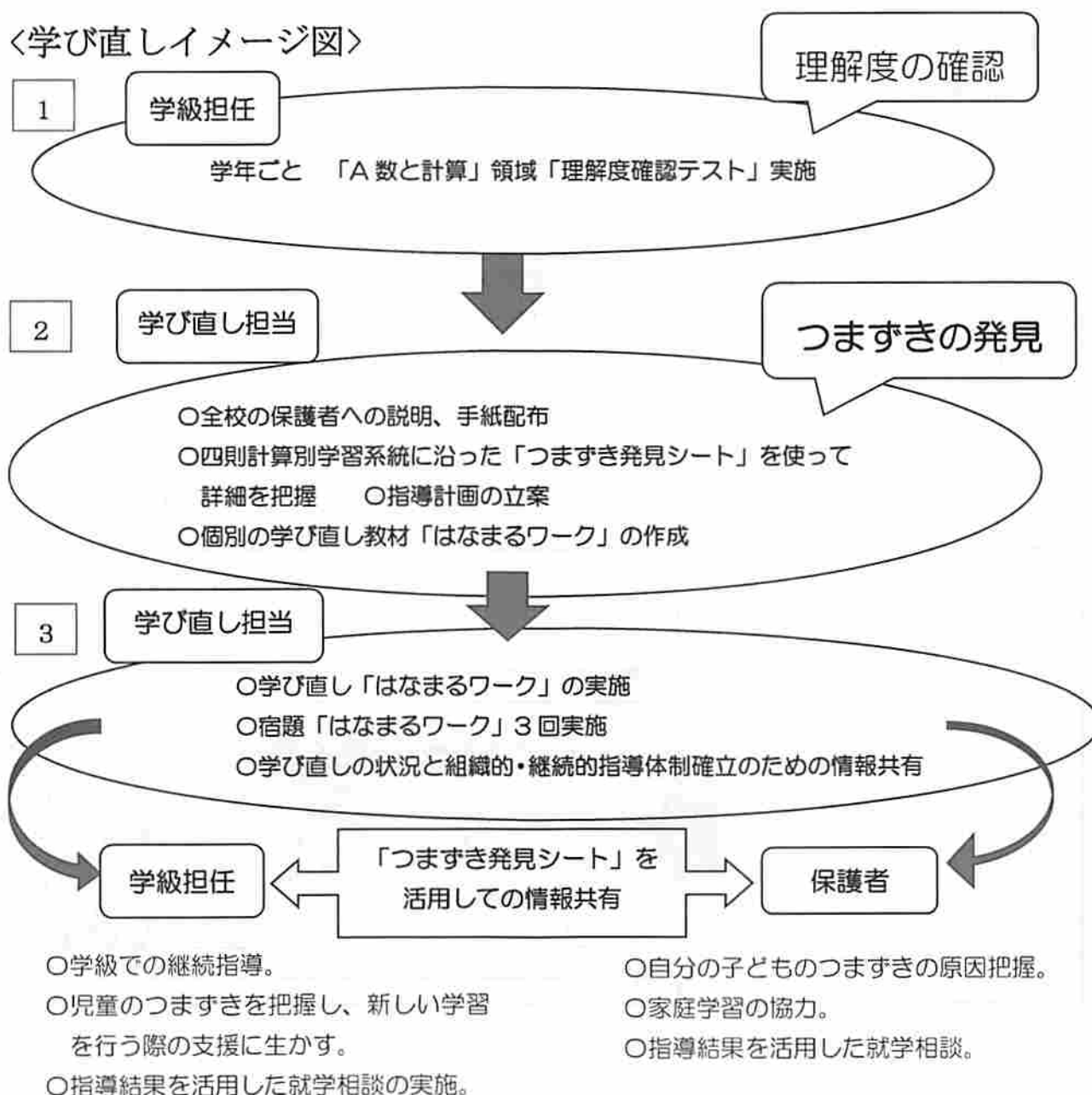
・特別支援学級担任が指導にあたるため、特別支援学級在籍児童が交流に行く時間を毎日5時間目に設定できるように各学年の日課を調整する。

・各学年の教科は、個別学習で抜けても後から再指導が比較的容易な教科を入れるようにする。

○特別支援学級の児童の交流の時間は、交流学級の担任が支援員と協力しながら適切な支援を行う。

4. 研究の概要

〈学び直しイメージ図〉



A 児 さん (はなまるワーク) ② 小数のたし算ひき算 かけ算

① 小数のたし算・ひき算 ② $\begin{array}{r} 1.4 \\ +0.6 \\ \hline \end{array}$	② $\begin{array}{r} 1.4 \\ +0.6 \\ \hline \end{array}$	④ $\begin{array}{r} 2.3 \\ +0.7 \\ \hline \end{array}$	③ $\begin{array}{r} 2 \\ +0.9 \\ \hline \end{array}$
⑥ $3+0.8$	④ $\begin{array}{r} 1.8 \\ -0.4 \\ \hline \end{array}$	④ $1.8-0.4$	⑤ $2.7-0.5$
⑤ $\begin{array}{r} 1.7 \\ -0.8 \\ \hline \end{array}$	⑤ $1.7-0.8$	⑥ $2.5-0.9$	⑤ $9-2.4$
〇かけ算の筆算			
② $\begin{array}{r} 32 \\ \times 40 \\ \hline \end{array}$	② $\begin{array}{r} 32 \\ \times 40 \\ \hline \end{array}$	⑥ $\begin{array}{r} 32 \\ \times 50 \\ \hline \end{array}$	③ $\begin{array}{r} 50 \\ \times 90 \\ \hline \end{array}$
⑥ $\begin{array}{r} 30 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$	④ $\begin{array}{r} 532 \\ \times 24 \\ \hline \end{array}$	⑥ $\begin{array}{r} 532 \\ \times 24 \\ \hline \end{array}$	⑥ $\begin{array}{r} 978 \\ \times 48 \\ \hline \end{array}$

〈重点を置いて指導したこと〉

- ・小数点以下の0を消す理由を指導した。
- ・0を消し忘れないようにするために、答えを声に出して読むよう指導した。
- ・4, 7, 8の段の九九を毎日練習するように「つますき発見シート」で伝え、保護者に協力を依頼した。また、1日1回学校で九九を唱えるようにした。
- ・個別指導で使用した「はなまるワーク」を宿題に出し(1週間で3回)、学習内容が定着するようにした。

〈指導結果〉

- ・宿題も毎回百点、理解度テストも百点だったので、つますきは解消されたと判断し、学び直しの学習を終了した。

〈担任、保護者との連携〉

- ・担任と保護者には、かけ算九九を時々確認してもらえるよう依頼し、保護者には、数か月後にもう一度同じ理解度テストを実施する旨を伝えた。



(2) 3年生 B児に対する実践

時間はかかるが、繰り返し指導すれば身に付く児童（保護者からの就学相談がある）

〈つまずきの状況〉

- ・たし算とひき算の筆算（2年生）
- ・かけ算九九（2年生）

〈つまずきの原因〉

- ・たし算の筆算…①位取りが正しくできない。
②正しく筆算の式に書けない。
- ・ひき算の筆算…①ひく数からひかれる数をひいてしまう。
②繰り下がりの計算の手順がわからない。
- ・かけ算九九……①6～9の段の九九ができない。

〈指導の実際〉

○指導計画

回数	日にち	活動内容	評価
事前	4/18	理解度テスト（担任）	2年 たし算、ひき算の筆算のつまずき
1回目	4/25	学び直しの学習① たし算の筆算 かけ算九九	個別の学び直し教材「はなまるワーク①」の実施 はなまるワークを宿題として3回実施
2回目	5/9	理解度テスト・ひき算の筆算	テスト合格 つまずき解消
3回目	5/16	学び直しの学習② ひき算の筆算 かけ算九九	個別の学び直し教材「はなまるワーク②」の実施。 はなまるワークの宿題3回実施。
4回目	5/23	学び直しの学習③ 前週に理解できなかった問題と類似問題 ひき算の筆算（前週の続き） かけ算九九	前週に理解できなかった問題と類似問題の実施 個別の学び直し教材「はなまるワーク②」を再度実施 はなまるワークを宿題として3回実施
5回目	5/30	理解度テスト ☆1ヶ月後に再テスト	テスト合格 つまずき解消 ☆保護者と個別面談



〈指導結果〉

- ・最後には筆算の手順も覚えられ、理解度テストも百点だったので、つますきは解消されたと判断し、学び直しの学習を終了した。

〈担任、保護者との連携〉

- ・時間の経過とともに学習したことを忘れてしまう可能性があるため、担任には問題の一問目は必ず取り組みを確認しながら進めてもらうよう伝えた。保護者には、1か月後にもう一度同じ理解度テストを実施する旨を伝えた。
- ・保護者とは個人面談を行い、B児がどのようなところに学びにくさを抱えているか、個別指導の様子を伝え、児童にとってどの学習の場が最適かについて考えを話し合った。

6. 成果と課題

〈仮説1の成果○と課題●〉

- 理解度テストをもとに、児童のつますきに応じたワークを作成し学び直しの学習を行うことで、一人一人の教育的ニーズに応じた指導ができた。
- 個別指導を受けた児童がつますきの原因を理解し、進んで学習に取り組んだことで、つますきを短時間で解消し、当該学年の学習に追いつくことができた。
- 理解度テストを全校で行うことにより、担任が一人一人の計算領域での理解度や各単元でのつますきやすい問題の傾向を把握しやすくなり、復習したり今年度の指導に生かしたりすることができた。
- 理解していないまま高学年になってしまった児童は、低学年から学び直しをしなければならないので、長期間に渡って個別指導を受ける必要があった。
- 一人一人に応じたワークを作成するために多くの時間を要した。

〈仮説2の成果○と課題●〉

- 「つますき発見シート」を作成したことで、担任、保護者とつますきの原因を共有しやすくなるとともに、つますきを解消する方法も共有できるようになったため、家庭・学校で共通した指導や支援が行えるようになった。
- 保護者に児童の実態と指導の状況、その結果を詳細に伝えることで、保護者から児童の今後を考えた積極的な就学相談を受けるようになった。
- 保護者の学習への関心が高まり、協力的な関係が築けるようになった。
- 担任が、児童の苦手なところを把握して指導できるようになった。
- 4月の日課表作成時点で学び直しの時間を設けることができ、混乱なく個別の取り組みができた。
- 一度理解しても習熟が図れない児童に対しては、設定した個別学習の時間以外にも指導をしなければならないことがあった。
- 行事や日課変更により、担任や支援員との日程調整が難しくなることがあった。

資料編

これからの10年に向けた
一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り

～通常の学級における、学びにくさが原因の計算につまずきがある児童に対し、
つまずきの原因を把握し、個のニーズに合った学び直しを通してつまずきを
解消するとともに状況に応じて適切な就学指導に結び付ける取り組み～

目次

○理解度テスト（4年生）①②	…P1、2
○学び直しの学習の取り組みについて（PTA 総会資料）	…P3
○アセスメントシート （4年生で習得しなければいけない計算及び計算のパターン）	…P4
○つまずきがある子に対し、つまずきの原因を調べ、学び直しを通してつまずきを 解消する取り組み（保護者との面談で使用する資料）	…P5、6
○わり算「つまずき発見シート」①②	…P7、8
○かけ算「つまずき発見シート」4年生A児（学び直し開始前の実態）	…P9
○かけ算「つまずき発見シート」4年生A児（学び直し終了時）	…P10
○小数の加減「つまずき発見シート」4年生A児（学び直し開始前の実態）	…P11
○小数の加減「つまずき発見シート」4年生A児（学び直し終了時）	…P12
○「はなまるワーク」A児用	…P13
○ひき算「つまずき発見シート」3年生B児（学び直し開始前の実態）	…P14
○ひき算「つまずき発見シート」3年生B児（学び直し終了時）	…P15
○「はなまるワーク」B児用No.1、2	…P16

令和5年8月23日
印西市立本埜小学校
鳥海 睦美

4年理解度テスト①

名前()

○3位数×3位数の筆算

①	$\begin{array}{r} 295 \\ \times 317 \\ \hline \end{array}$
②	$\begin{array}{r} 104 \\ \times 762 \\ \hline \end{array}$
③	$\begin{array}{r} 274 \\ \times 608 \\ \hline \end{array}$
④	690×6700

○小数の加減計算

①	$35.19 + 7.84$
②	$73.26 + 6.7$
③	$10.83 - 8.29$
④	$4.86 - 3.9$
⑤	$5 - 0.87$
⑥	$5.63 - 2.1 + 13.9$
⑦	$7 - 0.55 - 4.45$
⑧	おろし算のやりかたを説明しなさい。
⑨	$9 \overline{) 811}$

○何十.何百を1位数でわるわり算

①	$4 \overline{) 52}$	②	$2 \overline{) 71}$	③	$2 \overline{) 50}$	④	$8 \overline{) 90}$	⑤	$2 \overline{) 84}$
⑥	$4 \overline{) 81}$	⑦	$2 \overline{) 80}$	⑧	$5 \overline{) 630}$	⑨	$5 \overline{) 734}$	⑩	$6 \overline{) 809}$
⑪	$4 \overline{) 843}$	⑫	$3 \overline{) 619}$	⑬	$2 \overline{) 172}$	⑭	$5 \overline{) 341}$	⑮	$4 \overline{) 328}$

4年 理解度テスト②

名前()

○ 2～3位数÷2位数, 3位数÷3位数

① $39 \overline{)78}$	② $42 \overline{)826}$	③ $17 \overline{)850}$	④ $13 \overline{)52}$
⑤ $36 \overline{)324}$	⑥ $243 \overline{)852}$	⑦ $2600 \div 500$	

○ 同分母分数の加減

- ① $\frac{2}{3} + \frac{2}{3}$ ② $\frac{5}{4} - \frac{3}{4}$ ③ $1\frac{1}{4} + 2\frac{2}{4}$ ④ $1\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$
 ⑤ $1\frac{4}{6} + \frac{2}{6}$ ⑥ $2\frac{3}{4} - 1\frac{1}{4}$ ⑦ $3\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$ ⑧ $2 - \frac{1}{3}$

○ 小数に整数をかける乗法

① $\begin{array}{r} 6.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$	② $\begin{array}{r} 0.4 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	③ $\begin{array}{r} 0.5 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$	④ $\begin{array}{r} 12.5 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$	⑤ $\begin{array}{r} 1.7 \\ \times 42 \\ \hline \end{array}$
⑥ $\begin{array}{r} 4.02 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	⑦ $\begin{array}{r} 0.14 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$	⑧ $\begin{array}{r} 3.75 \\ \times 64 \\ \hline \end{array}$	⑨ $\begin{array}{r} 9.18 \\ \times 207 \\ \hline \end{array}$	⑩ $\begin{array}{r} 0.336 \\ \times 625 \\ \hline \end{array}$

○ 小数÷整数

① $3 \overline{)7.5}$	② $16 \overline{)36.8}$	③ $5 \overline{)4.5}$	④ $7 \overline{)1.68}$	⑤ $8 \overline{)33}$
⑥ $16 \overline{)67.2}$	⑦ $36 \overline{)10.8}$	⑧ $6 \overline{)0.48}$	⑨ $324 \overline{)0.972}$	

学び直しの学習の取り組みについて

保護者 様

令和5年4月22日

校長 小田 英紀

教諭 鳥海 睦美

本埜小学校では本年度、算数の計算領域において下記の通り、「学び直しの学習の取り組み」を行います。

目的 計算につまずきがある児童に対し、つまずきの原因を調べ、学び直しを通してつまずきを解消していきます。

指導内容

- ①前学年の理解度テスト（計算領域）を行い、つまずいている箇所を確認します。
- ②つまずきの状態に合わせて数時間、個別で学び直しを行います。
☆個別指導は、5校時目に鳥海が担当します。（週1～2回 全5回以内）
☆計算のつまずきを解消するための指導が終了したら個別学習は終了です。
☆個別指導を受けたことでできなかった自分の学級の学習は、担任が補習を行います。
☆つまずいた原因と個別学習の内容については、担任と情報を共有し、学級でも継続して指導ができるようにしていきます。

指導例 <4年生で計算が苦手という児童に対する指導>

- ① 1～3年生で学習した理解度テストを行います。
- ② 様々な計算パターンに習熟していない可能性があるため、全てのパターンを網羅したテストを使ってつまずきを発見していきます。
- ③ つまずいている箇所を集中的に学び直しさせます。
- ④ つまずきの原因については、保護者の方にも説明させていただき、ご家庭でも習熟を図るためのご協力をお願いします。

キ リ ト リ

ご希望する方は、○をつけて担任に提出してください。

用紙を提出された方には、後日、連絡をいたします。1回目の締め切り4月28日（金）

() 学び直しの学習を受けたい。

() 学び直しの学習について相談したい。

年 児童名

保護者名

計算につまずきがある子にたいし、 つまずきの原因を調べ、 学び直しを通してつまずきを解消する取り組み

1 取り組みを行う理由

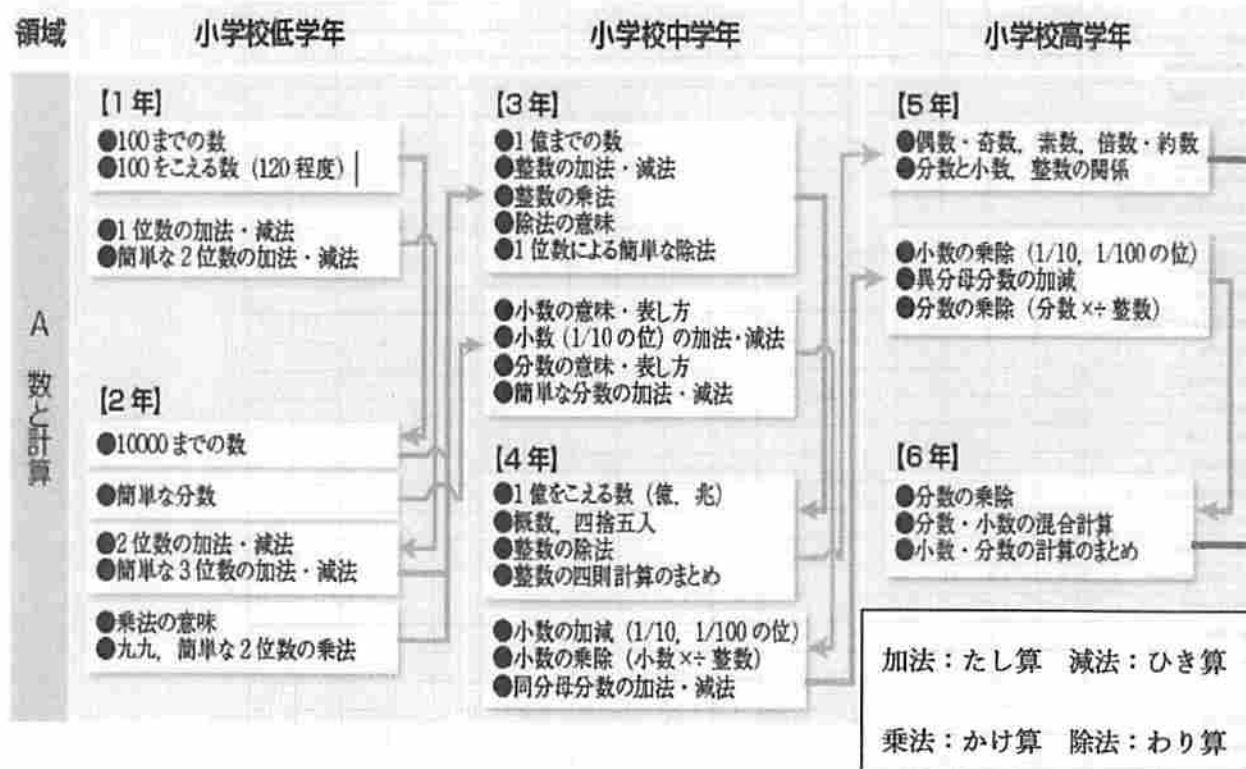
○計算力は算数学習の重要な要素です。小学校時代につまずいてしまうとその後の学習にも大きく影響してしまいます。

○小学校の「A 数と計算」の学習は、1年生「100までの数」で学習がスタートし、6年生の「分数・小数の混合計算」がゴールとなります。

○計算学習は、系統表をみてわかるように、常に前の学年で学習した内容を下地にして新しい内容を学ぶという常に連続した学びとなっています。

○小学校段階で計算につまずく原因として一番多いのは、前の学年で身に付けなければならない内容や計算の手順がしっかり身に付かない状態で新しい学習をしなければいけないことです。

「A 数と計算」学習 系統表



2 どのようにつまずきを解消するか

- 計算につまずきがある児童を対象に、保護者の承諾を得た上で希望を募ります。
- つまずきの状態にあわせて数時間、取り出しで学び直しを行います。計算のつまずきを解消するための指導が終了したら取り出しは終了です。
- 指導内容は、前の学年までの計算テストを行い、つまずいている箇所を確認した上で決定します。
- つまずいた原因を担当と共有し、学級でも継続して指導ができるようにしていきます。
- 指導時間は5時間目を予定しています。取り出しを受けたことでできなかった自分の学級の学習は担任が補習の取り組みを行います。
- 指導は主に鳥海が行います。担任する支援級の児童が交流学級での指導を受けている時間を活用します。指導を受けている児童の補助は校内で調整を行っていきます。

3 指導例

4年生で計算が苦手という児童に対する指導

- ① 1～3年生で学習した計算の理解度テストを行います。
- ②内容はわかっても様々な計算パターンに習熟していない可能性があるため、全てのパターンを網羅したテストを使ってつまずきを発見します。
- ③つまずいている箇所を集中的に学び直しさせます。
- ④つまずいている原因は、担任と共有し、学び直し後も継続的に学ぶ機会をもっていきます。
- ⑤つまずいている原因は保護者の方にも説明させていただき、ご家庭でも習熟を図るためにご協力をいただきます。

小数÷整数 4年		正解 不正解*	正解率 %			
①基本の問題	7.5÷3					
②÷2位数	36.8÷16					
③商が純小数 その1	4.5÷5					
④商が純小数 その2	1.68÷27					
⑤商を小数第一位まで求めあまりを出さず	33÷8					
⑥仮商修正1回	67.2÷16					
⑦商が純小数	10.8÷36					
⑧商に空位が1つ	0.48÷6					
⑨商に空位が2つ	0.972÷324					
小数の除法 5年		正解 不正解*	正解率 %			
① 1位数÷小数 あまりなし	9÷1.8					
② 2位数÷小数 あまりなし	12÷1.5					
③ わられる数の小数点が移動するパターン	30.24÷4.8					
④ 割られる数の後ろに0をつけてわりすすむ	6.5÷2.5					
⑤ 最初に割られる数の後ろに0をつける	108÷2.4					
⑥ 1の位に商がたたない	0.9÷3.6					
⑦ ÷純小数	4.8÷0.12					
⑧ 純小数同士のわり算	0.24÷0.32					
⑨ 商を1の位まで求めてあまりをだす	4.9÷2.3					

かけ算 つまずき発見シート 4年 1組 氏名(人児)

	チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
かけ算九九 2年					
①1の段	<input type="radio"/>				
②2の段	<input type="radio"/>				
③3の段	<input type="radio"/>				
④4の段	<input checked="" type="radio"/>		4×8		
⑤5の段	<input type="radio"/>				
⑥6の段	<input type="radio"/>				
⑦7の段	<input checked="" type="radio"/>		7×3		
⑧8の段	<input checked="" type="radio"/>		8×4, 8×5		
⑨9の段	<input type="radio"/>				
かけ算の筆算1 3年					
①何十×1位数 30×3	<input type="radio"/>				
②何百×1位数 400×4	<input type="radio"/>				
③2位数×1位数 積2位数 28×3	<input type="radio"/>				
④2位数×1位数 積3位数 その1 83×2	<input type="radio"/>				
⑤2位数×1位数 積3位数 その2 79×7	<input type="radio"/>				
⑥3位数×1位数 積4位数 345×6	<input type="radio"/>				
⑦3位数×1位数 積4位数 空位あり 204×6	<input type="radio"/>				
かけ算 筆算2 3年					
①1位数×何十 6×70	<input type="radio"/>				
②2位数×何十 32×40	<input checked="" type="radio"/>				
③何十×何十 50×90	<input checked="" type="radio"/>				
④基本の筆算	<input type="radio"/>				
⑤2位数×2位数 積4位数 62×95	<input type="radio"/>				
⑥3位数×2位数 532×24	<input checked="" type="radio"/>				
⑦3位数×2位数 かけられる数に空位あり 609×34	<input checked="" type="radio"/>				
⑧積数の末尾が0 214×80	<input checked="" type="radio"/>				
3位数どうしの乗法の筆算 4年					
①基本問題					
②かけられる数に空位がある 104×762					
③かける数に空位がある 274×608					
④末尾に0がつく数どうしの計算 690×6700					
小数に整数をかける乗法 4年					
①基本の問題 6.7×4					
②純小数×整数 0.4×3					
③積の末尾が0 0.5×8					
④3位数×1位数 12.5×8					
⑤小数×2位数 1.7×42					
⑥かけられる数に空位がある 4.02×3					
⑦積が純小数 0.14×7					
⑧積の末尾の処理 3.75×64					
⑨かける数に空位があり 9.18×207					
⑩純小数×3位数 0.335×625					
小数の乗法 5年					
① 整数×小数 (自分で筆算をかく問題) 8×1.7					
② 小数×小数 基本 7.8×2.9					
③ 小数×小数 両末尾0 5.5×4.4					
④ 積の1の位が0 0.34×2.5					
⑤ 小数×小数 0.69×0.37					
⑥ 小数×小数 0.2×0.03					
⑦ かける数に空位がある場合 0.69×1.07					

かけ算 つまづき発見シート 4年 1組 氏名 (A児)

	チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
かけ算九九 2年					
①1の段	<input type="radio"/>				
②2の段	<input type="radio"/>				
③3の段	<input type="radio"/>				
④4の段	<input type="radio"/>	2	5月11日	4×8	
⑤5の段	<input type="radio"/>				
⑥6の段	<input type="radio"/>				
⑦7の段	<input type="radio"/>	2	5月11日	7×3	
⑧8の段	<input type="radio"/>	2	5月11日	8×4, 8×5	
⑨9の段	<input type="radio"/>				
かけ算の筆算 1 3年					
①何十×1位数 30×3	<input type="radio"/>				
②何百×1位数 400×4	<input type="radio"/>				
③2位数×1位数 横2位数 28×3	<input type="radio"/>				
④2位数×1位数 横3位数 その1 83×2	<input type="radio"/>				
⑤2位数×1位数 横3位数 その2 79×7	<input type="radio"/>				
⑥3位数×1位数 横4位数 345×6	<input type="radio"/>				
⑦3位数×1位数 横4位数 空位あり 204×6	<input type="radio"/>				
かけ算 筆算 2 3年					
①1位数×何十 6×70	<input type="radio"/>				
②2位数×何十 32×40	<input type="radio"/>	2	5月11日		
③何十×何十 50×90	<input type="radio"/>	2	5月11日		
④基本の筆算	<input type="radio"/>				
⑤2位数×2位数 横4位数 62×95	<input type="radio"/>				
⑥3位数×2位数 532×24	<input type="radio"/>	2	5月11日		
⑦3位数×2位数 かけられる数に空位あり 609×34	<input type="radio"/>	2	5月11日		
⑧乗数の末尾が0 214×80	<input type="radio"/>	2	5月11日		
3位数どうしの乗法の筆算 4年					
①基本問題					
②かけられる数に空位がある 104×762					
③かける数に空位がある 274×608					
④末尾に0がつく数どうしの計算 690×6700					
小数に整数をかける乗法 4年					
①基本の問題 6.7×4					
②純小数×整数 0.4×3					
③積の末尾が0 0.5×8					
④3位数×1位数 12.5×8					
⑤小数×2位数 1.7×42					
⑥かけられる数に空位がある 4.02×3					
⑦積が純小数 0.14×7					
⑧積の末尾の処理 3.75×64					
⑨かけられる数に空位があり 9.18×207					
⑩純小数×3位数 0.336×625					
小数の乗法 5年					
① 整数×小数 (自分で演算をかく問題) 8×1.7					
② 小数×小数 基本 7.8×2.9					
③ 小数×小数 両末尾0 5.5×4.4					
④ 積の1の位が0 0.34×2.5					
⑤ 小数×小数 0.69×0.37					
⑥ 小数×小数 0.2×0.03					
⑦ かけられる数に空位がある場合 0.69×1.07					

小数の加減 つまずき発見シート 4年 1組 氏名 (A児)

小数の加減 3年	チェック		指導日	コメント	担任より	保護者の方より
	正解 不正解*	○ ×				
①基本問題 たし算 $0.8 + 0.7$		○				
②和が整数(小数点以下の0の処理) $1.4 + 0.6$		×				
③整数+小数 $2 + 0.9$		×				
④基本問題 ひき算 $1.8 - 0.4$		×				
⑤繰り下がりがあるひき算 $1.7 - 0.8$		×				
⑥整数-小数 $8 - 2.4$		○				
小数の加減計算 4年	正解 不正解*	○ ×				
①基本のたし算 $35.19 + 7.84$						
②小数点以下の桁数がちがうもの $7.3.26 + 6.7$						
③基本のひき算 $10.83 - 8.29$						
④小数点以下の桁数がちがうもの $4.86 - 3.9$						
⑤整数-小数 $5 - 0.87$						
⑥3つの数の計算その1 ($5.63 - 2.1 + 1.3.9$)						
⑦3つの数の計算その2 ($7 - 0.55 - 4.45$)						

小数の加減 つまずき発見シート 4年 1組 氏名 (A児)

チエック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
①基本問題 たし算 $0.8+0.7$				
②0が複数 (小数点以下の0の処理) $1.4+0.6$	5月11日	小算点以下の0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。
③整数+小数 $2+0.9$	5月11日	整数部分と小数部分を別々に計算して、その結果を合わせるように指導した。計算結果を確認した。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。
④基本問題 ひき算 $1.8-0.4$	5月11日	ひき算のやり方を確認した。借りを意識して計算できるように指導した。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。
⑤繰り下がりがあるひき算 $1.7-0.8$	5月11日	繰り下がりがあるひき算のやり方を確認した。借りを意識して計算できるように指導した。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。
⑥整数-小数 $8-2.4$	5月11日	整数と小数を別々に計算して、その結果を合わせるように指導した。計算結果を確認した。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。	たし算はひき算と同じように、0をなぞるのを指導して計算することができた。たし算をひき算と同様にしてしまっている。問題を自分で読んでから計算するようになるといい。
小数の加減計算 4年				
①基本のたし算 $35.19+7.84$				
②小数点以下の桁数からくりもの $73.26+6.7$				
③基本のひき算 $10.83-8.29$				
④小数点以下の桁数からくりもの $4.86-3.9$				
⑤整数-小数 $5-0.87$				
⑥3つの数の計算その1 $(5.63-2.1+13.9)$				
⑦3つの数の計算その2 $(7-0.55-4.45)$				

A 児 さん (はなまるワーク) ② かけ算
 ○小数のたし算・ひき算

②
$$\begin{array}{r} 1.4 \\ + 0.6 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 1.4 \\ + 0.6 \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 2.3 \\ + 0.7 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 2 \\ + 0.9 \\ \hline \end{array}$$

③ $2 + 0.9$

⑥ $3 + 0.8$

④
$$\begin{array}{r} 1.8 \\ - 0.4 \\ \hline \end{array}$$

④ $1.8 - 0.4$

⑥ $2.7 - 0.5$

⑤
$$\begin{array}{r} 1.7 \\ - 0.8 \\ \hline \end{array}$$

⑤ $1.7 - 0.8$

⑥ $2.5 - 0.9$

⑥ $9 - 2.4$

⑥
$$\begin{array}{r} 216 \\ \times 70 \\ \hline \end{array}$$

○かけ算の筆算

②
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 40 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 40 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 50 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 50 \\ \times 90 \\ \hline \end{array}$$

③ 50×90

⑥
$$\begin{array}{r} 30 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 532 \\ \times 24 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 532 \\ \times 24 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 978 \\ \times 48 \\ \hline \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 609 \\ \times 34 \\ \hline \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 609 \\ \times 34 \\ \hline \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 907 \\ \times 93 \\ \hline \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 214 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 214 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$$

ひき算 つまづき発見シート 3年 1組 氏名 (B児)

	チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より
ひき算1 被減数10まで 1年	正解 不正解	○ △ ×			
①基本の問題その1 2-1	○				
②基本の問題その2 6-5	○				
③10-1位数 その1 10-4	○				
④10-1位数 その2 10-8	○				
⑤0の引き算 差が0 5-5	○				
⑥0のひき算 6-0	○				
⑦0のひきさん 0-0	○				
ひき算2 被減数11以上 1年	正解 不正解	○ △ ×			
①差が5まで (パターン1) 12-7	○				
②差が5以上その1 (パターン2) 14-8	○				
③差が5以上その2 (パターン2) 12-3	○				
ひき算のひっ算1 2年	正解 不正解	○ △ ×			
①基本問題	○				
②2位数-2位数 繰り下がりが1回 87-49 (パターン1)	×				
③2位数-2位数 繰り下がりが1回 40-15 (パターン2)	×				
④2位数-2位数 繰り下がりが1回 42-34 (パターン3)	×				
⑤2位数-1位数 繰り下がりがあり 25-7 (パターン1)	×				
⑥2位数-1位数 繰り下がりがあり 60-6 (パターン2)	×				
ひき算のひっ算2 2年	正解 不正解	○ △ ×			
①基本 繰り下がりが1回 134-62	×				
②繰り下がりが2回 125-49	×				
③となりの位から繰り下がりができない102-65	×				
大きい数のひっ算 2年	正解 不正解	○ △ ×			
③3位数-2位数 594-68	×				
④3位数-2位数 (差に空位あり) 735-26	×				
⑤3位数-1位数 (パターン1) 345-7	×				
⑥3位数-1位数 (パターン2) 612-4	×				
たし算とひき算の筆算 3年	正解 不正解	○ △ ×			
⑤基本問題 ひき算 498-145					
⑥繰り下がりが1回 693-365					
⑦繰り下がりが2回 543-276					
⑧となりの位から繰り下がりができない場合その1 (3相同士)					
⑨となりの位から繰り下がりができない場合その2 (4相同士)					

ひき算 つまづき発見シート 3年 1組 氏名 (B児)

	チェック	指導日	コメント	担任より	保護者の方より	
ひき算1 被減数10まで 1年						
①基本の問題その1 2-1	<input type="radio"/>					
②基本の問題その2 5-5	<input type="radio"/>					
③10-1位数 その1 10-4	<input type="radio"/>					
④10-1位数 その2 10-8	<input type="radio"/>					
⑤0の引き算 差が0 5-5	<input type="radio"/>					
⑥0のひき算 5-0	<input type="radio"/>					
⑦0のひき算 0-0	<input type="radio"/>					
ひき算2 被減数11以上 1年						
①差が5まで (パターン1) 12-7	<input type="radio"/>					
②差が5以上その1 (パターン2) 14-8	<input type="radio"/>					
③差が5以上その2 (パターン2) 12-3	<input type="radio"/>					
ひき算のひっ算1 2年						
①基本問題	<input type="radio"/>					
②2位数-2位数 繰り下がりが1回 87-49 (パターン1)	<input type="radio"/>	2	4月25日	一の位では、ひく数からひかれる数をひいてはいけないことを具体物を使用して理解しました。計算する際は10-0を先に計算してからひかれる数をたすようにしました。来週テストします。(5/9)	くり下がりの際、10-0を先に計算する方法を教室でも確認して取り扱いました。やり方を少しずつ身につけているように感じます。	
③2位数-2位数 繰り下がりが1回 40-15 (パターン2)	<input type="radio"/>	2	4月25日			
④2位数-2位数 繰り下がりが1回 42-34 (パターン3)	<input type="radio"/>	2	4月25日			
⑤2位数-1位数 繰り下がりがあり 25-7 (パターン1)	<input type="radio"/>	3	5月9日			
⑥2位数-1位数 繰り下がりがあり 60-6 (パターン2)	<input type="radio"/>	2	5月9日			
ひき算のひっ算2 2年						
①基本 繰り下がりが1回 134-62	<input type="radio"/>	4	5月9日	3桁-2桁の筆算は、どの位から繰り下げてよいかわからなくなってしまうようです。同じ問題を解いても同じところつまづいてしまうので、計算する数字だけ見せるようにして解きました。来週もう一度復習から取り組みます。(5/9)	以前よりも意識的に取り組んでいます。ミスがあってもすぐにやり直して正しく解く姿勢が素晴らしいです。	まちがっても、めげずに何回もといえることばえられるからチャレンジしてみようね。ほめてあげるよ。
②繰り下がりが2回 125-49	<input type="radio"/>	4	5月9日			
③となりの位から繰り下がりができない102-65	<input type="radio"/>	4	5月9日	声かけしながら計算すると正しく計算することができ、安定して解けるようになっていっていますが、来週テストを実施します。(5/23) 125-49の計算を間違えましたが、残り2問はスムーズに計算できました。(5/30)		
大きい数のひっ算 2年						
③3位数-2位数 594-68	<input type="radio"/>	4	5月23日	同じ手順の繰り返しで定着しづらい状態です。問題を解き始めたら、解き終わるまで算中力を切らさないように実演をしました。宿題のプリントを出しますので、答えが当たっているか確認していただき、間違っている場合は訂正してやり直してほしいと思います。(5/23)	算数の学習のやり方を1つ1つ丁寧にできるように頑張っています。くり下がりのやり方を1つ1つ丁寧にできるように頑張っています。自信を持って取り組んでいるように感じました。	がんばったね。その調子でがんばってね!
③3位数-2位数 (差に空位あり) 735-26	<input type="radio"/>	4	5月23日			
⑤3位数-1位数 (パターン1) 345-7	<input type="radio"/>	4	5月23日			
③3位数-1位数 (パターン2) 612-4	<input type="radio"/>	4	5月23日	丁寧に筆算を行い、全問正解をしました。宿題も個別の学習もよく頑張りました。たくさん褒めてあげてください。学び直しの学習はいつか終了します。7月に入りましたら、同じ問題をもう一度解いておられないか確認します。(5/30)		
たし算とひき算の筆算 3年						
⑤基本問題 ひき算 498-145						
⑥繰り下がりが1回 693-365						
⑦繰り下がりが2回 543-276						
⑧となりの位から繰り下がりができない場合その1 (3桁同士)						
⑨となりの位から繰り下がりができない場合その2 (4桁同士)						

$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52 \\ + 38 \\ \hline 90 \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + 6 \\ \hline 76 \end{array}$
$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52+38 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52+38 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52+38 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52+38 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 42 \\ - 34 \\ \hline 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 15 \\ \hline 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ - 49 \\ \hline 38 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9+43 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52+38 \\ + \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6+70 \\ + \\ \hline \end{array}$

0に計算のひき算 No.1

4/ B 借 さん (おなじおなじ) 7-7 (ひき算) No.1

<p>⑤ 25 7</p> <p>⑤ 25 7</p> <p>⑤ 25 8</p>		<p>⑥ 60 6</p> <p>⑦ 60 6</p> <p>⑧ 70 6</p>	
<p>① 134 62</p> <p>② 125 49</p> <p>③ 102 65</p>		<p>④ 134 72</p> <p>⑤ 125 49</p> <p>⑥ 102 65</p>	
<p>③ 125 59</p> <p>④ 102 65</p>		<p>⑤ 102 65</p> <p>⑥ 103 65</p>	
<p>① 134 62</p> <p>② 125 49</p>		<p>③ 102 65</p> <p>④ 103 65</p>	
<p>③ 594 68</p> <p>④ 735 26</p>		<p>⑤ 951 32</p> <p>⑥ 735 26</p>	
<p>⑤ 745 26</p> <p>⑥ 345 7</p>		<p>⑦ 412 4</p> <p>⑧ 522 4</p>	
<p>⑥ 612 4</p> <p>⑦ 612 4</p>		<p>⑧ 612 4</p> <p>⑨ 522 4</p>	

大きい数のひき算

ひき算のひき算

1 Bひき算 (111337-7) ②ひき算 No.2